



恩納村教育ビジョン

2024-2026

ワクワク

学び

つなげる

人・地域・自然・世界と そして未来へ



サンゴの村宣言
Onna Village in Okinawa



恩納村は、2018年に「サンゴの村宣言」を発表し、2019年に「SDGs未来都市」に選定されました。

豊かな海に育つサンゴは、多種多様で一つとして同じものがありません。同様に、子ども達も一人ひとり違う個性を持った大切な存在です。また、興味や関心、学びのペースも一人ひとり「ちがい」があります。

これまでの学校では、「みんな同じ事を一斉に」が求められてきました。しかし、これからの時代は、企業や組織に多様性が求められるように「ちがい」そのものが「価値」となります。

恩納村では、一人一人のよさや可能性を自ら伸ばしていける、主体的な学びへの転換を進めていきます。



サンゴの村宣言
Onna Village in Okinawa

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう

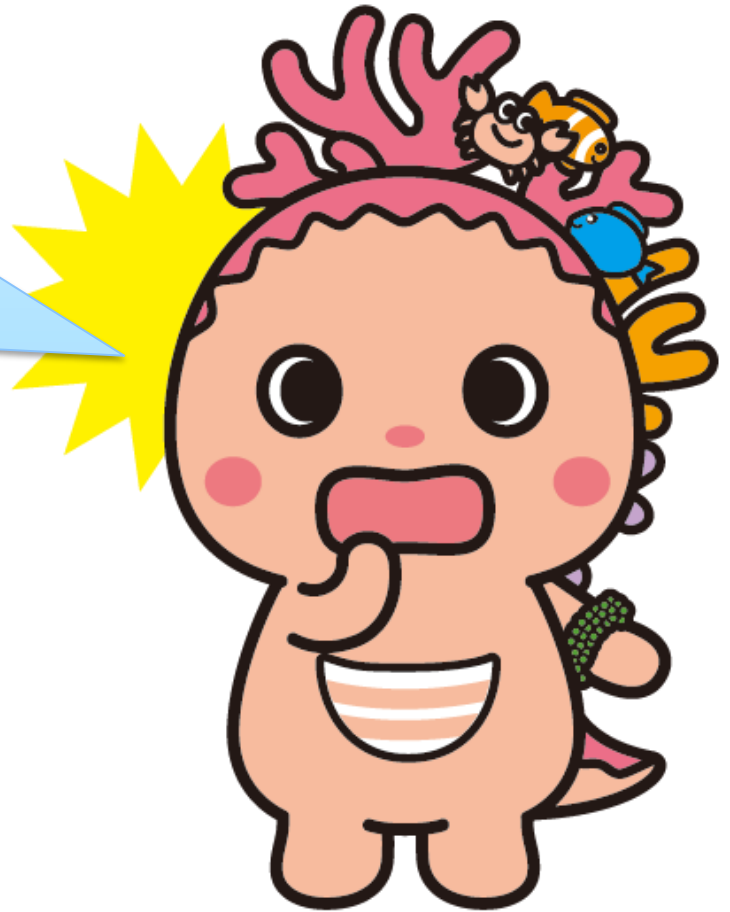


本村の課題の一つとして、子どもの数の減少が挙げられます。10年後、20年後には労働人口の減少につながり、地域活力の低下が懸念されます。アーサの養殖が恩納村から始まったように、子ども達には、持続可能な社会の創り手として、受け身ではなく、主体的・創造的な活躍が期待されます。

このような状況を踏まえ、「予測困難な社会を、人生の主体者として、幸せに生きる力(自律・協働・創造)を育成支援する」ことを目標とし、恩納村教育ビジョンを策定しました。

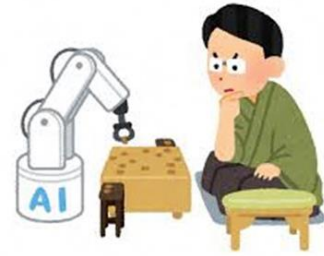
幼児教育・小学校教育・中学校教育を通して、「子ども達が、ワクワク 学び 人・地域・自然・世界そして未来へつなげる教育」を展開していきます。

どうして
主体的な学びに
変える
必要があるの？



○予測困難で変化が激しい時代に突入

- ・ 新型コロナ感染症
- ・ 生成AI 等



チャールズ・ダーウィン

最も強い者が生き残るのではなく、
最も賢い者が生き延びるのでもない。
唯一生き残ることができるのは、
変化できる者である。

変化できる者 → 学び続ける者（自立した学習者）

これまでの人生

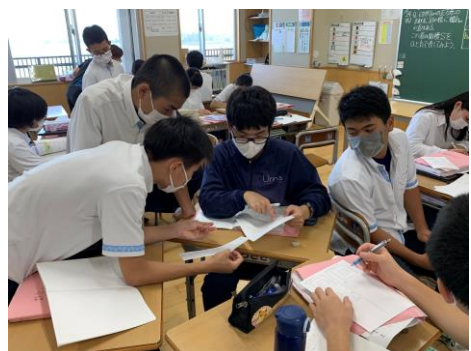


みんな一緒に 同じ事を
同じ方法で (記憶力と根気)

新卒採用・年功序列
人口増・大量生産・消費

引退・老後・人生80年

これからの人生



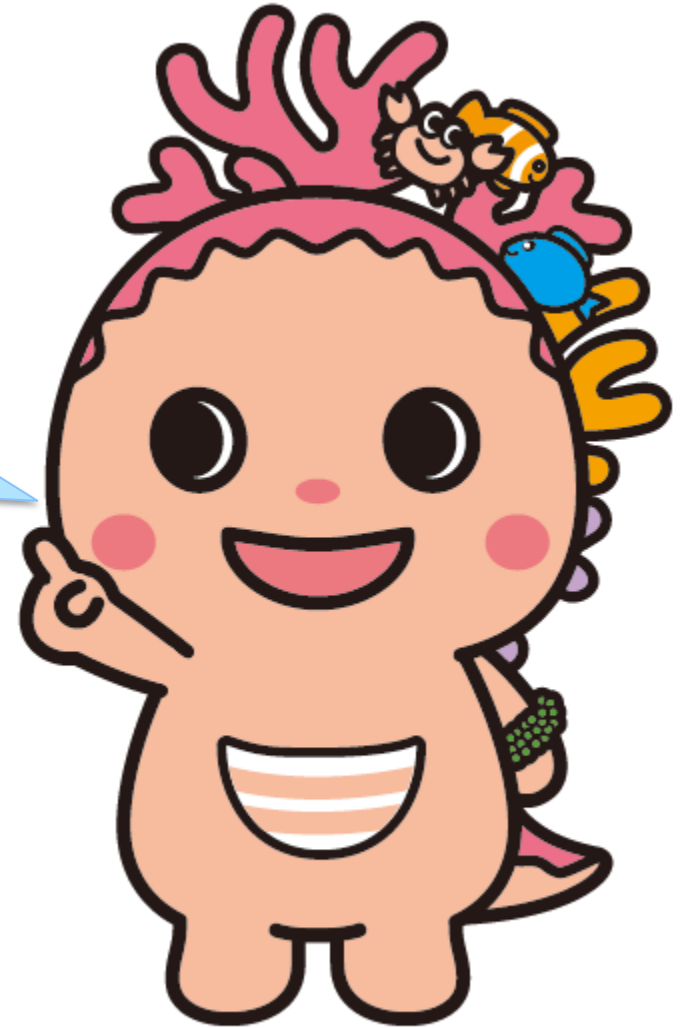
自分の
ペース
で学ぶ
助け合
い、共
に学ぶ
学び方
を学ぶ



Aさん：就職→副業→教育→転職→引退
Bさん：就職→教育→転職→起業→引退
Cさん：就職→教育→起業→転職→引退
学び続ける自立した学習者

人生
100年

具体的には
どんなことが
始まるの？



「自律」プロジェクト

#主体的な学び #個別最適な学び #ICT #自立した学習者 #自由進度学習

プロジェクト目標	メンバー 校務分掌で位置づけ	 はじめの一步 <u>R6</u>	トライ&エラー <u>R7</u>	<u>R8</u>
<p>「自由進度学習」 推進プロジェクト</p> <p>目標: 児童生徒が、自ら計画を立て、学習し、振り返ることができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研主任 ・学力向上推進教諭 ・教科主任 ・学校教育課 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校: 複数学年で年間1単元で実施 ・中学校: 全教科で年間1単元で実施 ・山田小学校指定研 ・県内推進校の視察 ・加賀市との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校: 全学年で年間1単元で実施 ・中学校: 全教科で年間2単元で実施 ・安富祖小学校指定研 ・県内推進校の視察 ・加賀市との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校: 全学年で年間2単元で実施 ・中学校: 全教科で年間3単元で実施 ・うんな中学校指定研 ・県内推進校の視察 ・加賀市との連携
<p>「タブレット・AIDリル」 活用推進プロジェクト (授業・家庭学習・不登校児童生徒支援)</p> <p>目標: 児童生徒が、タブレットを文房具として活用できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上推進教諭 ・ICT情報担当教諭 ・生徒指導担当教諭 ・教育相談担当教諭 ・学校教育課 ・ICT支援員責任者 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活用 ・家庭学習での活用 ・不登校児童生徒への活用 ・各学校の上記取組の共有 ・学年別に取り組資料を村内共有フォルダにまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活用 ・家庭学習での活用 ・不登校児童生徒への活用 ・各学校の上記取組の共有 ・学年別取組資料の更新・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での活用 ・家庭学習での活用 ・不登校児童生徒への活用 ・各学校の上記取組の共有 ・学年別取組資料の更新・活用

「協働」プロジェクト

#対話的な学び

#協働的な学び

#自治的活動

#心理的安全性

プロジェクト目標

メンバー
校務分掌で位置づけ



はじめの一步 トライ&エラー

R6

R7

R8

「児童会・生徒会活動」 推進プロジェクト

目標: 児童生徒が魅力ある学校づくりに参画し、自治的な活動を展開する。

- ・児童会・生徒会担当
- ・学校教育課
- ・社会教育課

- ・各校取組の共有
- ・村内共有フォルダに取組資料をまとめる

- ・恩納村共通実践プランの作成
- ・取組資料の更新・活用

- ・恩納村共通実践プランの実践
- ・取組資料の更新・活用

「体験活動」 推進プロジェクト

目標: 小・中学校の体験活動の系統化を図り、児童生徒の非認知能力育成に寄与する。

- ・教務主任
- ・特別活動担当
- ・社会教育課
- ・学校教育課

- ・各学校の活動内容と社会教育課事業の確認・調整
- ・各活動の目的、対象学年見直し

- ・恩納村体験活動プランの作成
- ・各活動の目的、対象学年の見直し

- ・恩納村体験活動プランに基づく実践推進

「支持的風土・心理的安全」 推進プロジェクト

目標: 自分の考えを不安無く伝えることができる学校・学級づくりを推進する。

- ・生徒指導担当教諭
- ・特別活動担当教諭
- ・教育相談担当教諭
- ・道徳担当教諭
- ・学校教育課

- ・相手のことを大切に「聴く」指導
- ・承認、勇気づけの共通実践
- ・学級活動の充実

- ・相手のことを大切に「聴く」指導
- ・承認、勇気づけの共通実践
- ・学級活動の充実

- ・相手のことを大切に「聴く」指導
- ・承認、勇気づけの共通実践
- ・学級活動の充実

「創造」プロジェクト

#深い学び

#SDGs

#STEAM

#プログラミング

#教科横断

プロジェクト目標

メンバー
校務分掌に位置づけ



はじめての一步 トライ&エラー

R6

R7

R8

「STEAM教育」 推進プロジェクト

目標:「恩納村STEAM教育プラン」
を作成し、小中学校の系統的な実践
を展開する。

- ・教務主任
- ・理科・数学担当教諭
- ・琉球大学 ・OIST
- ・学校教育課
- ・社会教育課

- ・国内推進自治体・
学校の取組の共有
- ・「SDGs」「プログラミ
ング」プロジェクトとの
合同研修

- ・「恩納村STEAM教
育プラン」の作成
- ・全教職員への共有
- ・各学校の実践共有

- ・全小中学校「恩
納村STEAM教育
プラン」に基づく実
践

「SDGs」 推進プロジェクト

目標:「恩納村STEAM教育プラン」
の、SDGs関連計画を作成し、小中学
校の系統的な実践を展開する。

- ・総合的な学習担当
- ・学校教育課
- ・社会教育課
- ・企画課、関係課
- ・関係企業

- ・各学校のSDGs関
連学習の共有
- ・小中学校の系統的
な学習計画の作成
- ・「創造」合同研修

- ・「恩納村STEAM教
育プラン」の作成
- ・全教職員への共有
- ・各学校の実践共有

- ・全小中学校「恩
納村STEAM教育
プラン」に基づく実
践

「プログラミング教育」 推進プロジェクト

目標:「恩納村STEAM教育プラン」
の、プログラミング教育計画を作成し、
小中学校の系統的な実践を展開する。

- ・ICT情報担当教諭
- ・ICT支援員責任者
- ・学校教育課

- ・小中学校の系統的
な学習計画の作成
- ・ICT支援員との連携
- ・各学校の取組共有
- ・「創造」合同研修

- ・「恩納村STEAM教
育プラン」の作成
- ・全教職員への共有
- ・各学校の実践共有

- ・全小中学校「恩
納村STEAM教育
プラン」に基づく実
践

「つながり」プロジェクト

#保・幼・小連携

#小・中接続

#コミュニティ・スクール

#誰一人取り残さない

プロジェクト目標	メンバー 校務分掌に位置づけ	 はじめの一步 R6	トライ&エラー R7	R8
<p>「保・幼・小連携幼児教育」 推進プロジェクト</p> <p>目標: <u>関係機関・者が連携し、幼児教育の充実、円滑なこども園移行を推進する。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校校長 ・1年担任 ・幼児教育施設関係者 ・福祉課 ・学校教育課 	<ul style="list-style-type: none"> ・合同研修会 ・公開保育 ・保・幼・小連携協議会 ・先進自治体視察 ・中頭教育課程発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・「恩納村幼児教育プラン」作成 ・合同研修会 ・公開保育 ・保・幼・小連携協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園移行 ・合同研修会 ・公開保育 ・保・幼・小連携協議会
<p>「コミュニティ・スクール」 推進プロジェクト</p> <p>目標: <u>「コミュニティ・スクール」の取組を推進し、「連携・協働」体制を構築する。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校管理職 ・地域連携担当教諭 ・学校教育課 ・社会教育課 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル校(山田小学校)による推進、情報共有 ・合同研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校による推進 ・合同研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校による推進 ・合同研修会
<p>「誰一人取り残されない」 プロジェクト(不登校・特支・日本語・性教育 等)</p> <p>目標: <u>全ての児童生徒の「つながり・学習・心と体の発達」を保障する。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校管理職 ・特別支援教育CD ・教育相談担当 ・日本語担当 ・学校教育課 ・福祉課 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の必要な児童生徒の共有 ・「校内自立支援室」事業(2校) ・日本語初期指導教室 ・性教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の必要な児童生徒の共有 ・「校内自立支援室」事業(2校) ・日本語初期指導教室 ・性教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の必要な児童生徒の共有 ・「校内自立支援室」事業(2校) ・日本語初期指導教室 ・性教育の充実

「自由進度学習」



自分で学習の計画を立てる

教科書、ノート、タブレットなど
自分に合った方法・ペースで



一人で勉強してもいい
友達と教え合ってもいい

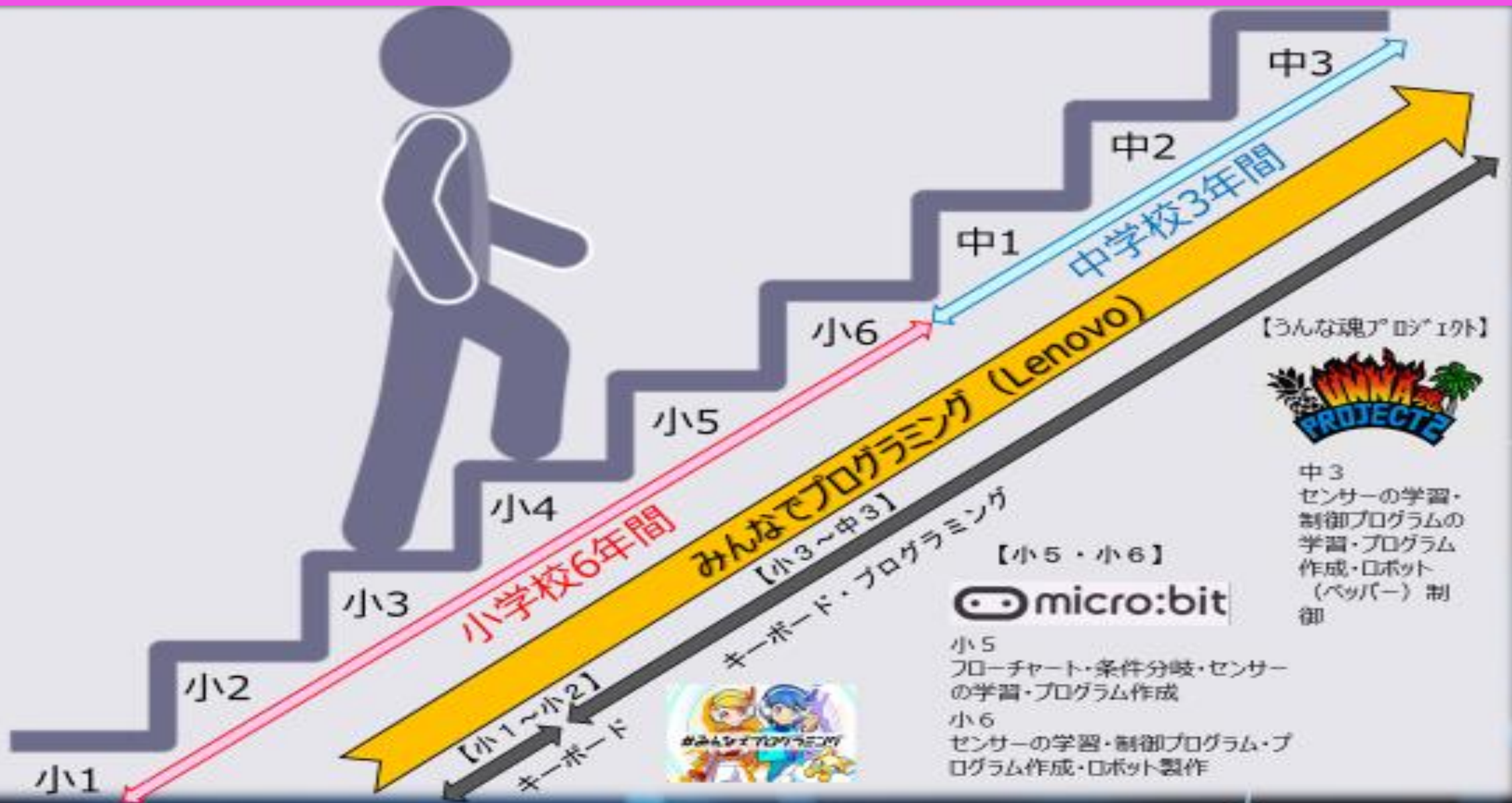


困った時には先生が支える

主体的に学び続ける力！



「STEAM教育」



恩納村の将来像 子どもたちが未来を創る！





恩納村教育ビジョン

2024-2026

ワクワク

学び

つなげる

人・地域・自然・世界と そして未来へ